

団体名	市原米沢の森を考える会
活動地域	市原 米沢の森
団体概要	当会は米沢の森と呼ばれる里山を拠点に山の整備、環境教育、希少生物の保護活動を主に行っています。今年度より、特定第二種国内希少野生動植物種に指定され、千葉県でも特に希少となってしまったトウキョウサンショウウオの保護活動に力を入れています。湿地整備や生態観察に興味ある方、是非問い合わせただけたらと思います。

写真①



説明①

トウキョウサンショウウオの卵囊、一度に2個(1対)産卵。卵囊の中には50~80個の卵があります。

写真②



説明②

観察したトウキョウサンショウウオの成体と幼生

写真③



説明③サンショウウオが産卵するための湿地整備のため、多くの方々にご協力いただきました。

写真④



説明④卵囊を回収し、自宅で幼体まで育てた個体の放流の様子です。今年度は約400匹の放流を行いました。